

市ホームページでまちの出来事を紹介している「フォトでお知らせ」。広報版はホームページから内容を抜粋して掲載しています。

子どもたちは何度も障害物コースにチャレンジしていました

6/25 親子で楽しもう！
阿部雅司のトーク&スポーツ



市民文化センターで開催され親子63人が参加。第1部では「金メダルへの道のり～つらい時こそ笑顔で！～」をテーマに講演が行われ、第2部では雨天のため、屋内で障害物コースを走りました。

高橋さんは東風連地区で農業研修を行いながら地域活動等に参加

6/26 地域おこし協力隊に
高橋涉さんが就任



地域おこし協力隊（農業支援員）として札幌出身の高橋涉さんに委嘱状が交付されました。高橋さんは「農業支援員として地域に貢献し、がんばっていきます」と抱負を述べました。

薬草についての知識を深めました

7/1 薬草・花まつり



薬用植物資源研究センター北海道研究部で開催。職員のガイドによる「場内1周見学ツアー」にはおよそ50人が参加し、一つひとつの薬用植物の生態や薬効などの解説を聞きながら観賞しました。

児童たちは真剣にトレーニングに励んでいました

7/1 なよろのちから！
ドリーム合宿2017



名寄青年会議所主催の「ドリーム合宿2017」が7月1日～2日になよろ健康の森で行われ、市内小学生30人が参加しました。初日のこの日は、反復横跳びや腿上げ、ジョギングなどを行いました。

来場者は福祉やボランティア活動への理解を深めました

7/2 ふれあい広場2017なよろ



名寄市社会福祉協議会が主催し、総合福祉センターで開催。会場では、福祉団体などによるPR活動や出店などのほか、車いすや点字の体験、高齢者の疑似体験などが行われました。

7月7日～9日、短冊は天文台屋外に天に向かって飾られました

7/4 天文台で七夕の飾りつけ



市内や近隣の幼稚園や保育所の子どもたちが市立天文台きたすばるで七夕の飾り付けを行いました。この日は、南保育所の所児37人がそれぞれお願いごとを書いた短冊を飾り付けました。

7/9 「バイオリン体験教室」 成果発表会



市民講座(全7回)の参加者による成果発表会が市民文化センターで行われました。昨年の同講座受講者などで発足した名寄市少年少女オーケストラも加わり「きらきら星」など9曲を演奏しました。

とことんごころ間違えながらも一生懸命演奏しました

7/7 名高祭「あんどん行列」



南広場から出発し、生徒たちがこの日までに作り上げた行灯11基が元気な掛け声とともに市街を練り歩き、沿道から見ている多くの観客を楽しませました。

名高祭は8日、9日に一般公開が行われました

7/19 名寄市防災訓練



5つの町内会の市民などが参加し、想定最大規模の降雨を想定した防災訓練を実施。避難訓練のほか、名寄消防署による垂直避難訓練展示、防災講話、非常食の試食などが行われました。

避難での課題を見つけ、自ら気づき行動することを学びました

7/10 名寄市平和音楽大行進



青空のもと市内の幼稚園、小中学校、北海道警察音楽隊、陸上自衛隊音楽隊、社会を明るくする運動実施委員会の計15団体617人が参加。名寄小学校を発着点に、名寄市街を行進しました。

平和の願いを込めて行進しました

7/20 ヤマト運輸株式会社と包括連携協定を締結



これにより、道内では初の「ご当地ボックス」を使った本市のPR、災害時の物資の備蓄や輸送、住民の見守り、道路の異変や異常を発見した場合の情報提供などを行い、地域の一層の活性化と市民サービスの向上を目指します。また、社会問題にもなっている不在時の再配達は、ドライバーの負担となるだけでなく、二酸化炭素排出により環境にも悪影響となることから、環境に配慮した低炭素な社会づくりのため、市では、職場転送サービスやコンビニ受け取り制度の周知に協力していきます。

※「ご当地ボックス」は、ヤマト運輸名寄営業所、市内のヤマト運輸荷物取扱店で購入できます。



ヤマト運輸との包括連携協定締結は、道内自治体では7番目